



新年あけましておめでとうございます。

平成30年の新しい年が始まりました。

今年は4月に3年に一度の介護報酬と診療報酬の同時改訂があります。厚生労働省は介護報酬を平成30年度から0.54%程度引き上げること決めました。3年前の平成27年の前回は2.27%のマイナス改訂であり、今回は、人件費の増加などで経営が低迷する介護施設に配慮した形です。医師の人件費などにあてる診療報酬も0.55%増となります。

又、平成31年10月から10年以上勤めた介護福祉士には月額約8万円の手当が支給されるのも朗報です。これは消費税2%アップに伴う財源として1000億円を拠出して行われます。これにより、介護業界の平均賃金が全産業の平均賃金と同額に近づくこととなります。給与が安いからと退職していく離職者が減少し、長く勤めることができる職場環境が整います。更に、今後この仕事に就きたい人達のモチベーションアップにも繋がると思います。

開設当初の手さぐりの状況から、職員全員に介護福祉士の資格取得を奨励し、兵庫県の委託事業に基づいて大学の先生方をお願いして、夜に勉強会を開催しました。今では殆どの介護職員が介護福祉士の資格を取得するようになりました。やはり介護福祉士の国家資格を目指してもらったのは、間違いのないと思っています。

現在「愛の心で介護サービスを実践します」と「今日も一日笑顔で職責を果たします」をスローガンに介護の質の向上に取り組んでいます。特別養護老人ホーム セントポーリア愛の郷の今年の目標は以下の通りです。

1.車いすから歩行へ

この目標は施設から車いすを無くし、ご入居者の皆様に出来るだけ歩いて生活してほしいと願ったものです。寝たきりのご入居者が少しでもベッド上で起き上がることができたり、車いすで生活されているご入居者が歩行器を使われたり、現在歩行器を使用されている方が自分の足で歩かれたり、ご入居者・ご利用者の皆様が一步一步前進されることができればと取り組んでいます。全職員が、できるだけご入居者のご要望や願いを聞き、ADLの維持向上に努めています。例えば、自分の手でスプーンや箸を使ってごはんを食べたいと希望するご入居者には、やわらかいボールをはさむ練習をしていただくなど、その人の気持ちを大切に機能訓練を行っています。歩いたり、体を動かすことにより、排便コントロールができます。又、便秘を無くすことができます。口腔ケアを歯科衛生士や看護師、管理栄養士と協働して介護職員が行い、口から安全に食べる事ができ、食欲が増すことによりさらにお元気になるます。食欲増進が歩く意欲を湧き上がらせてくれます。又、褥瘡の予防にもなります。ご入居者、ご利用者が行動面において自由でいられる事の大切さは特に認知症の方に大切です。

2.笑顔で言葉かけ

ご入居者に安心感を抱いて頂くためには、まず私たちがご入居者に笑顔で言葉かけをすることからスタートします。ご入居者はご自身を大切に思ってくれる人に心を開かれます。私達は介護のプロとして予測する力、創造する力を養わなければなりません。ご入居者の状態観察は、まず笑顔からです。

平成30年度もこの2つの目標をしっかりとクリア出来るように、日々新たに資質の向上を果たすべく努力してまいります。今年もどうかご家族の皆様ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

平成30年元旦

社会福祉法人 緑峯会 理事長

北 嶋 勇 志



餅つき大会



12月10日(日)、餅つき大会を開催しました。

当日は大勢のご入居者が代わる代わる杵を持ち、力強く餅をついておられました。もちろん職員が補助に入りますが、中には「一人で大丈夫」と後ろにのけぞるくらい振りかぶって、迫力ある餅つきを披露される方もいらっしゃいました。



ごちそうクラブ

管理栄養士 前田佐江子

11月29日(水) 3階南ブロック



デコレーション寿司、さつま芋のサラダ、カップケーキを作りました!

12月にご協力いただいた
ボランティアの皆様ありがとうございました。
(敬称は省略させていただきます)



- ・ピアノ弾き語り：重松久代
- ・書道：溝口恵子
- ・誕生日会ピアノ伴奏：北嶋庸子
- ・折り紙：廣瀬公子
- ・ソロギターコンサート：木原透
- ・仲良しグループ(歌・踊り)：西村敦子、平原多加子、竹下夏子、平本弘美、鎌倉光子、川原シナ子、辻下清一

月間イベント予定



1月

9日(火)ピアノ弾き語り
10日(水)新年祝賀会
17日(水)誕生日会

2月

24日(水)絵手紙
30日(火)折り紙
3日(土)節分会
7日(水)誕生日会
20日(火)折り紙
21日(水)書道
28日(水)絵手紙

※予定は変更になる場合があります。

介護業務一日体験講座

経営企画室



11月19日(日)、介護業務一日体験講座(ひょうご介護サポーター研修)を開催しました。当日は3名の方が参加されました。リネン交換や移乗介助体験、ご入居者とのコミュニケーションやレクリエーション等、様々な体験を行いました。参加者からは「実際に体験してみても見るのとやるのでは大分違うことがわかった」「参加して良かった」と感想をいただきました。この講座を通して、少しでも介護の世界に興味を持っていただけたと思います。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



新年を迎えて華やかな小説、映画を...

経営企画室 岸本朋子



1925年 F・スコット・フィッツジェラルド『GREAT GATSBY』

新年を迎えるに相応しい華やかな小説なり映画はないかと思い巡らせた時、アメリカのこの小説が思い浮かびました。その名も『GREAT GATSBY』。

1925年作、100年近く前のもはや準古典とも言える名作だけに数人の訳者により翻訳され、何度も映画化されています。映画では「華麗なるギャツビー」の邦題で、1974年のロバート・レッドフォード版と2013年のレオナルド・ディカプリオ版が有名で、ハリウッド総力結集の2013年度版は建築物に車にファッションに圧巻の映像美でアカデミー美術賞を獲得しました。

好景気に沸く狂騒の1920年代のアメリカを舞台にアメリカン・ドリームを体現したミステリアスな男性ギャツビーの人生の顛末を描いています。

1920年代は第一次世界大戦の特需もあり、ヨーロッパでパリの芸術が華やかだった時期に共鳴するかのごとく、経済成長著しいアメリカでも新しい文化や流行に満ち満ちた、現代のアメリカ人が最も憧れを抱く時代として認識されています。しかし、ほどなく1929年に世界大恐慌が起こり、その華やかな時も続かないギャツビーの見果てぬ哀しい夢は、まるで行く末を案じ、歴史を鋭く切り取ったかのような文で結ばれ胸に迫ります。

小説に思い入れのある者としては、凝縮の映画は少々物足りなく、フィッツジェラルドの世界を堪能するのであれば、やはり小説の方をお勧めします。

大成した人物がどのような経歴をたどったのか、即白日のもとに晒される情報に溢れた現代とは異なり、アメリカン・ドリームを手にした人物がどのような様な経歴か不詳の神秘がまかり通った時代ゆえ想像力は無限大、あの時代の小説がロマンに満ちている由縁でしょう。

フィッツジェラルドに心酔してやまず、翻訳家としての腕を磨きあげ、満を持して2006年に世に送り出した村上春樹翻訳の『グレート・ギャツビー』が、古さを感じず読みやすくお勧めです。ぜひ一読を。

ギター コンサート



12月17日、ギタリストの木原透さんがコンサートに来てくださいました。

今回は地域交流室で開催し、アコースティックギターのやさしい音色が会場全体を包み、ご入居者の皆様うっとりとお聴いておられました。

インフォメーション

平成29年12月1日～平成30年3月31日までの期間中、感染症予防のため高校生以下の面会をご遠慮いただきます。ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

＼今月のベストショット／



11月29日(火)
2階北ブロックにて
車いすダンス

施設見学会 & 音楽講座

経営企画室



12月1日(金)施設見学会を開催しました。中野地域から11名の住民の皆様にお越し頂き、セントポーリア愛の郷の雰囲気を感じて頂きました。施設内を回りながら、ユニット型の居住スペースをはじめとした設備の紹介をさせて頂きました。なかでも、寝たままや座ったままの状態に入る事の出来る特殊浴槽の見学では、「こんな設備初めて見ました」と皆さん驚かれていました。



12月7日(木)中野公会堂で2回目の音楽講座を開催しました。パートナーソングのコーナーでは「どんぐりころころ」と「ああ人生に涙あり」という全く雰囲気の違う2曲を、歌詞を丸ごと入れ替えて歌い、拍手と笑いが起こっていました。他にもハンドベルとトーンチャイムを用いた合奏や、最後には音楽療法士によるミニコンサートも開催し、大変盛り上がっていました。



苦情相談窓口の注意事項

苦情相談は苦情受付担当を窓口として苦情相談受付ボックスにて受け付けております。ユニットの介護・看護職員でなく、苦情受付担当者にお申し出ください。ご協力をお願い申し上げます。



昨年は地域の方との交流が増えた年で、ありがたいことに音楽講座のご依頼もいただいております。今年も益々皆さまとご縁を大切に地域貢献活動に励んでまいりたいと思います。今年もどうぞよろしくお願い致します。